

日刊 動労千葉

85.1.7

No. 1832

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五〜六（公衆）〇四七二二二七二〇七

検修職場を守りぬく

検査検修分科会会長 斉藤常男

明けましておめでとうございます。
さて私達は、昨年四月の本部定期委員会に検修合理化対策委員会設置の答申を行い、満場一致で決定されました。

それに基づき、第一回検修対策会議が六月二九日に開催され、委員長に山口本部副委員長、事務局長に西森本部執行委員、委員に分科執行委員、幕張支部の篠塚氏、佐倉支部の田中氏を選出しました。

第一回から第五回の対策会議を開くなかで、申14号、申5号をもって当局を鋭く追及してきました。これに対して当局の答弁は、何ら根拠のないまま「検査周期の延伸及び台検廃止については可能だ」「故障が増大するとは考えられない」の一点ばかりで無責任きわまりないものでした。

私達は、列車を安全に走らせる運転保安の観点から検修職場を守っていくという立場を全面に押し出し、今後、交渉の場で当局と対決していくつもりです。

決戦勝利の85年へ

分科会は モレツガンばるぞ

決意を新たに闘う

構内運転分科会会長 島田益男

あけましておめでとうございます。
構内運転分科会を代表して一言ごあいさつを申し上げます。

新年をむかえ、国鉄をとりまく諸情勢は内外ともに非常に厳しく、国鉄労働運動の最先頭に立つ動労千葉も決戦の85年であるとの認識をあらたにするものです。

国鉄内においては、当局の推し進める合理化政策からくる基地の統廃合、要員の大幅な削減を狙う出向、一時帰休等、われわれ国鉄労働者を商品同様に職場から追い出そうとしています。これは、まさに首切り政策のなにもでもないと思います。

国鉄一〇〇年の永い歴史をふり返るとき、あらゆる苦しみを乗り越えて労働者の今日の権利を築きあげられた諸先輩の努力にむくいるために、われわれは、今こそ決意をあらたに闘いを展開していかなければならないと思います。

また、三里塚の地においては、空港二期工事の着工が始められようとしています。

この阻止の闘いこそ、動労千葉一三〇〇名組合員の決戦の場であると思います。

われわれ構内分科会も、あらゆる力をふりしぼり勝利にむけ、さらに職場におこる諸問題の早期解決のため、みんなとともに頑張つてまいります。

当面するスケジュール

- 7日 千葉県労連旗びらき
- 9日 青年部旗びらき（17時30分・動力車会館）
- 10日 乗務員分科拡大常任委（10時・動力車会館）
- 12日 動労千葉旗びらき（13時・労福センター）
- 19日 労働学校第10回講座（13時・動力車会館）
- 23日 芝田回（布施公判）（千葉）
- 26日 動労千葉弁護団総会（13時・パレスホテル）

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

勝利争闘ジェット三里塚！ 砕粉車行・調臨

迎春

旧年中の荒本支部への御挨拶、御指導に深く感謝いたします。
本年はよりよい正念堂です。三里塚の勝利と部活動のために力を合わせます。よろしくお祈りください。

荒本支部内
荒本一四八
部落解放同盟荒本支部

PY NEW YEAR

全通信労働組合 千葉地区本部

私達は、生活と権利を守り、ため努力を重ねる決意です。

1985年元旦

千葉県教職員組合

迎

明和60年元旦
昨年度の功績、御褒賞に感謝申し上げます。今年もよろしくお祈りください。

地解全国金属労働組合千葉地方本部
執行委員長 鈴木公市
専任執行第一

千葉県労働組合連合協議会
千葉市千葉港四番四号

の階級的民主的強化と統一闘いの前進のため、共に闘いましょう。

一九八五年 元旦
自治労千葉県本部